

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和3年 6月 17日

大阪府泉州農と緑の総合事務所長 殿

提出者 ENEOS株式会社製造部大阪事業所
住 所 高石市高砂二丁目一番地

氏 名 所長 弘永 万人

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 072-268-3630

受 付
令和 -3.6.17
泉農緑第 号
大阪府

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	ENEOS株式会社製造部 大阪事業所
事業場の所在地	高石市高砂二丁目一番地
計画期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	33 電気業
②事業の規模	発電能力：149,000Kwh
③従業員数	112人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙のとおり

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙のとおり

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和2年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	別紙：前年度実績のとおり
	排 出 量	t t
	（これまでに実施した取組） <ul style="list-style-type: none"> ・タンク開放時に共油洗浄による油泥の減量化 ・排水汚泥の脱水処理による減量化 ・触媒の再生処理、廃触媒の売却、再資源化 	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	別紙：今年度目標のとおり
	排 出 量	t t
	（今後実施する予定の取組） 現状の取組みを継続するとともに、廃触媒の売却、汚泥の減量化を図る。	

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 再資源化を図るため、金属くず、廃プラ、段ボール、コピー用紙などを分別保管し回収する
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 現状の分別を継続

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和2年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙：前年度実績のとおり	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 特になし。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙：今年度目標のとおり	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 特になし。		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和2年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙：前年度実績のとおり	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組) 汚泥の脱水処理			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙：今年度目標のとおり	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組) 現状の取組を継続			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

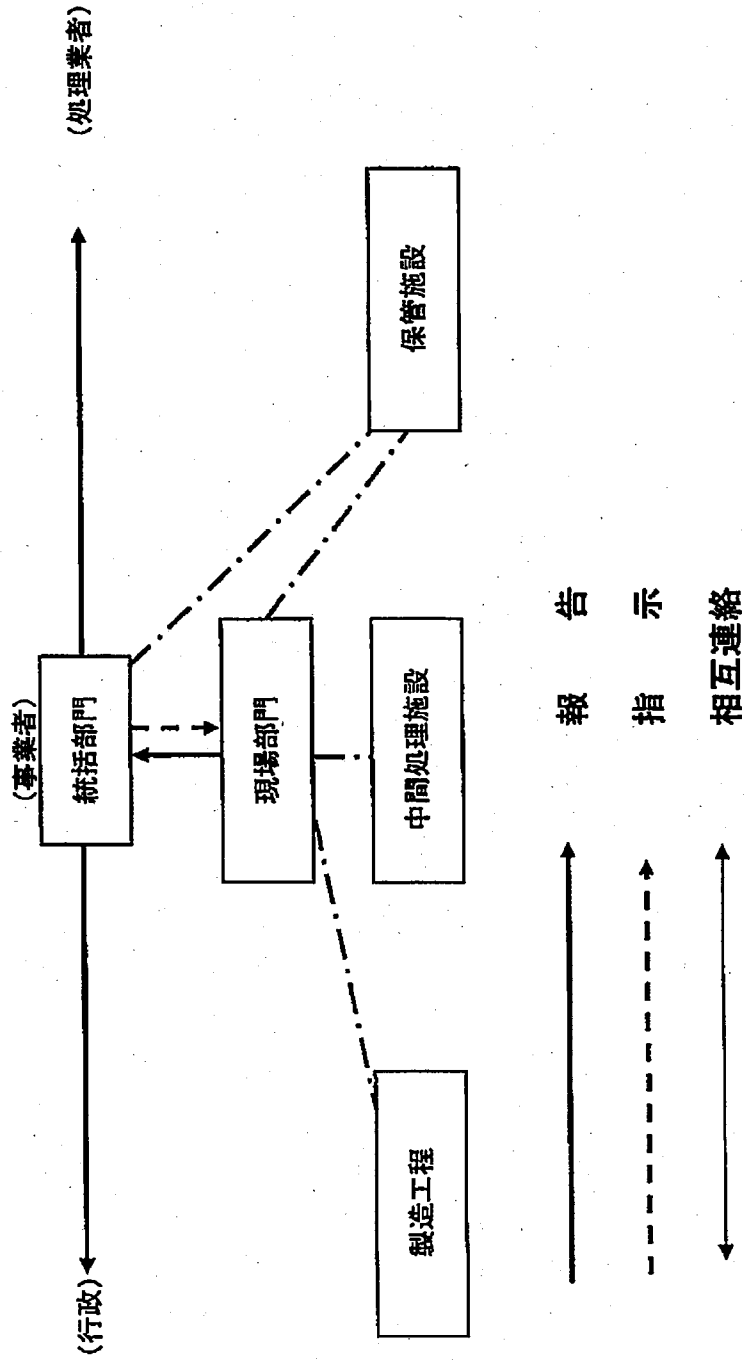
①現状	【前年度（令和2年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙：前年度実績のとおり	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 特になし。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙：今年度目標のとおり	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 特になし。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

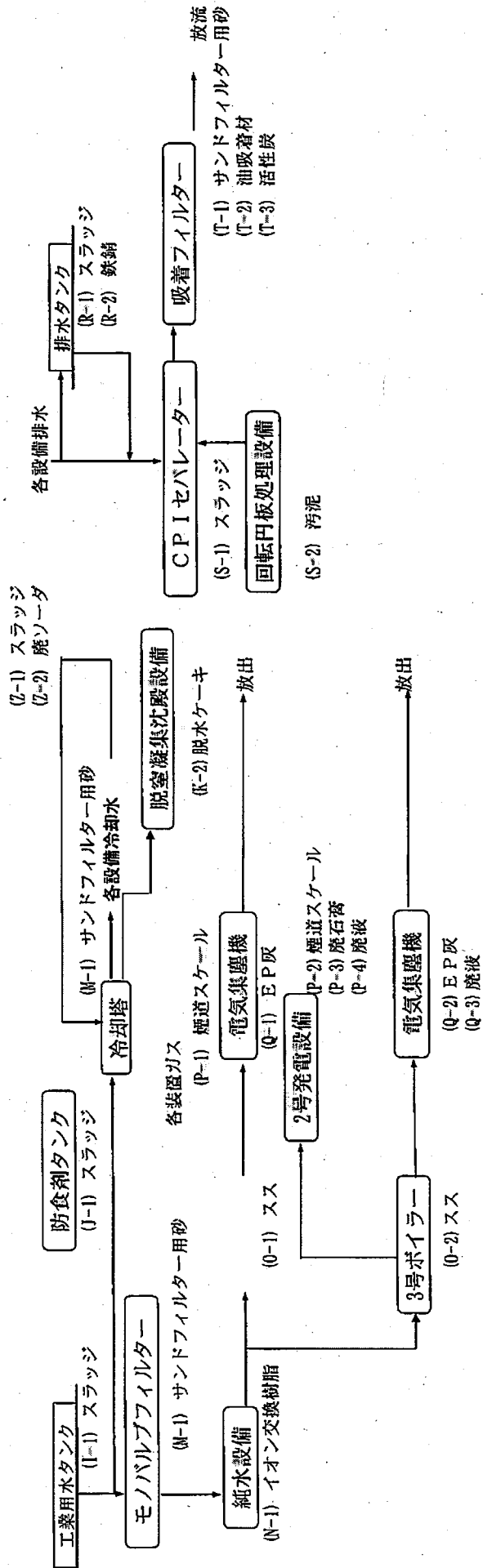
①現状	【前年度（令和2年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙：前年度実績のとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者	t	t
	(これまでに実施した取組) ・再資源化の促進を図るため、「最終処分率を0.1%以下」を目標として処理会社を選定 ・電子マニフェスト可能な処理会社を選定		

②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	別紙：今年度目標のとおり
	全処理委託量	t t
	優良認定処理業者への処理委託量	t t
	再生利用業者への処理委託量	t t
	認定熱回収業者への処理委託量	t t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	t t
(今後実施する予定の取組) 現状の取組みを継続		
※事務処理欄		

添付資料 管理体制図及び各部署の役割
〔管理体制図〕



産業廃棄物発生箇所フローシート



- 製品タンク
- (G-1) スラッジ
 - (G-2) 鉄錆
 - (G-3) 保温材等
 - (G-4) 廃合成染料
 - (G-6) 酸化亜鉛 (防臭剤)
 - (G-7) 廃油
 - (G-8) エンペローブ
 - (G-9) 廃プラスチック

- 消火薬液タンク
- (W-1) スラッジ
 - (W-2) 消火薬液

- 所内
- (W-1) 廃プラスチック類
 - (W-2) 金属くず
 - (W-3) 試薬
 - (W-4) PCB
 - (W-5) 水銀使用製品
 - (W-6) その他

産 業 廃 棄 物 処 理 実 績 (別 紙)

提 出 書

住 所	名 称	担 当 者	担 当 者 名	電 話 番 号	FAX	電 子 メール アドレス
産業廃棄物排出する事業所を総括的に管理する支店等の住所	産業廃棄物排出する事業所の名称	産業廃棄物排出する事業所の名称	産業廃棄物排出する事業所の名称	産業廃棄物排出する事業所の名称	産業廃棄物排出する事業所の名称	産業廃棄物排出する事業所の名称
大塚前高石町高砂二丁目一番地	大塚製薬	大塚製薬	大塚製薬	大塚製薬	大塚製薬	大塚製薬

産業廃棄物の種類 コード 名 称	計 算 式										①+② 自ら排出又は委託 した量	③+④ 自ら排出又は委託 した量	⑤+⑥ 自ら排出又は委託 した量	⑦+⑧ 自ら排出又は委託 した量	⑨+⑩ 自ら排出又は委託 した量	⑪+⑫ 自ら排出又は委託 した量				
	①排出量 (a)	②自ら処理 再生利用した量 (b)	③自ら処理 再生利用した量 (c)	④自ら処理 再生利用した量 (d)	⑤自ら処理 再生利用した量 (e)	⑥自ら処理 再生利用した量 (f)	⑦自ら処理 再生利用した量 (g)	⑧自ら処理 再生利用した量 (h)	⑨自ら処理 再生利用した量 (i)	⑩自ら処理 再生利用した量 (j)										
1 200 ①汚泥(泥状のもの)	1,564,791			1,017,820	58,730	957,890					608,901	121,521	0,000	10,500	474,880	0,000	575,721	0,000	0,000	
2 300 ②廃油	5,260		0,000	0,000	0,000	0,000					5,260	0,420	0,000	0,000	4,840	0,000	5,260	0,000	0,000	
3 400 ③廃酸	1,345,400		0,000	0,000	0,000	0,000					1,345,400	272,380	0,000	0,000	1,073,020	0,000	1,345,400	0,000	0,000	
4 500 ④液アルカリ	847,870		0,000	0,000	0,000	0,000					847,870	847,870	0,000	0,000	0,000	0,000	847,870	0,000	0,000	
5 800 ⑤塵プラスチック類	140,780		0,000	0,000	0,000	0,000					140,780	0,000	0,000	121,570	19,210	0,000	140,780	0,000	0,000	
6 800 ⑥木くず	14,790		0,000	0,000	0,000	0,000					14,790	14,750	0,000	0,000	0,000	0,000	14,750	0,000	0,000	
7 1200 ⑦金属くず	0,350		0,000	0,000	0,000	0,000					0,350	0,000	0,000	0,350	0,000	0,000	0,350	0,000	0,000	
8 1300 ⑧ガラス/コンク リート/くず及び陶磁器 くず	16,100		0,000	0,000	0,000	0,000					16,100	0,000	0,000	10,870	5,230	0,000	16,100	0,000	0,000	
9 1800 ⑨ばいじん	887,570		0,000	0,000	0,000	0,000					887,570	688,820	0,000	0,000	18,950	0,000	8,400	0,000	0,000	
10																				
11																				
12																				
13																				
合計	4,822,871	0,000	0,000	1,017,820	58,730	957,890	0,000	0,000	0,000	0,000	3,064,981	1,925,561	0,000	143,290	1,596,130	0,000	2,954,631	0,000	0,000	

(注1)①～⑩は原則として四捨五入、ただし、数字が有効であれば小数点以下3桁まで記載は可。
(注2)上記の産業廃棄物の種類以外の排出実績があった場合は、必要に応じて、欄外に追加してご記入。

今年度【令和3年度】目標

住所	名称	電話番号	FAX	電子メールアドレス
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1	株式会社 〇〇〇〇	03-1234-5678	03-1234-5679	info@o-o-o.co.jp
代表取締役	代表取締役	代表取締役	代表取締役	代表取締役
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1	〇〇〇〇株式会社	03-1234-5678	03-1234-5679	info@o-o-o.co.jp

品名	計 画 の 実 施 状 況										⑩の累計	⑪の累計	⑫の累計			
	①所出量	②自己調達	③自己調達	④自己調達	⑤自己調達	⑥自己調達	⑦自己調達	⑧自己調達	⑨自己調達	⑩自己調達						
① 汚泥(泥状のもの)	2400	0	2000	140	1860	0	540	0	440	20	80	0	540	0	0	0
② 焼油	10	0	0	0	0	0	10	0	10	0	0	0	10	0	0	0
③ 雑穀	1000	0	0	0	0	0	1000	0	1000	0	0	0	1000	0	0	0
④ 廃アルカリ	1500	0	0	0	0	0	1500	0	1500	0	0	0	1500	0	0	0
⑤ 漆プラスチック	70	0	0	0	0	0	70	0	70	0	0	0	70	0	0	0
⑥ 木くず	50	0	0	0	0	0	50	0	50	0	0	0	50	0	0	0
⑦ 金属くず	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0
⑧ ガラスくず(コンクリートくず及び陶磁器くず)	100	0	0	0	0	0	100	0	100	0	0	0	100	0	0	0
⑨ ばいじん	500	0	0	0	0	0	500	0	500	0	0	0	500	0	0	0
⑩ 蛍光灯	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0
合計	5632	0	2000	140	1860	0	3772	0	3601	20	80	0	3272	0	0	0

(注)1)トン未満は四捨五入とし、数字が有効な桁数以下3桁まで記載可。